

# 研修プログラム(検査科)

氏名

入職日

評価者

\* 達成したら□・☆にチェックする。

□は必須項目・☆は選択項目

項目	新入職員及び転勤者	
部署目標	<input type="checkbox"/> 検査技師に必要な基礎知識と技術の習得 <input type="checkbox"/> 休日・夜間業務を円滑に対応できる <input type="checkbox"/> 正確なデータを臨床側に提供する	
技術的	<input type="checkbox"/> 検体の正しい取扱い <input type="checkbox"/> 電子カルテ、検査システムの操作法及び内容の理解 <input type="checkbox"/> 再検、保留の判断ができる <input type="checkbox"/> 担当業務の検査値と病態の把握 <input type="checkbox"/> 精度管理の理解と徹底 <input type="checkbox"/> 医療安全、感染対策を理解する <input type="checkbox"/> 採血室業務の把握及び採血手技の習得 <input type="checkbox"/> 緊急臨床検査士の取得を目指す  <input type="checkbox"/> 休日・夜間業務内容 <input type="radio"/> 生化学部門 ・生化学自動分析装置、血糖分析装置、免疫分析装置、血液ガス、浸透圧計、ビリルビンメーター、ドライケム、(アンモニア)の操作法 ・トロポニンT、ラピチェック、トライエイジ、マイコプラズマの操作 ・心電図 標準12誘導 ・外注検体の保存 <input type="radio"/> 血液部門 ・血算、血沈、凝固装置の操作法 ・血液塗抹標本の作製 ・出血時間の手技	<input type="radio"/> 輸血部門 ・赤血球製剤、血小板製剤、新鮮凍結血漿、アルブミン製剤の管理及び出庫 ・ABO血液型、Rh(D)血液型、交差適合試験 ・緊急輸血の対応 <input type="radio"/> 一般部門 ・尿定性検査、尿沈渣 ・髄液検査、便潜血反応、妊娠反応、アプト試験 <input type="radio"/> 細菌部門 ・迅速検査 ・血液培養検体の処理 <input type="radio"/> 病理部門 ・喀痰、胸水、腹水、尿、髄液、膝液、胆汁の検体処理 <input type="radio"/> 生理検査部門
管理的	<input type="checkbox"/> 社会人としての接遇、マナーを身につける(報告・連絡・相談) 接遇研修受講 <input type="checkbox"/> 医療人としての守秘義務を守る <input type="checkbox"/> チーム医療を理解し、他部門との円滑な連携に努める	
外部研修	<input type="checkbox"/> 各種研修会(厚生連技師会、支部技師会、輸血研修会、部門別研修会)に参加 <input type="checkbox"/> 日本臨床検査技師会の生涯教育研修履修	

# 研修プログラム(検査科)

氏名

入職日

評価者

\* 達成したら□・☆にチェックする。

□は必須項目・☆は選択項目

項目	採用2～3年目
部署目標	<input type="checkbox"/> 担当業務の知識、技術の向上 <input type="checkbox"/> 業務範囲の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> チーム医療に参加する
技術的	<input checked="" type="checkbox"/> 2級臨床検査士の取得を目指し知識・技術の向上を図る <input type="checkbox"/> 臨地実習の学生指導 <input type="checkbox"/> 機器の管理、メンテナンス <input checked="" type="checkbox"/> 他部門の業務フォロー研修 <input checked="" type="checkbox"/> ICT、NST、糖尿病委員会等の各委員会への参加
管理的	<input checked="" type="checkbox"/> チーム医療を理解し、他部門との円滑な連携に努める <input type="checkbox"/> 後輩の指導
外部研修	<input checked="" type="checkbox"/> 各専門分野の学会、研修会の参加 <input checked="" type="checkbox"/> 研修会等での研究発表 <input type="checkbox"/> 日本臨床検査技師会の生涯教育研修履修

# 研修プログラム(検査科)

氏名

入職日

評価者

\* 達成したら□・☆にチェックする。

□は必須項目・☆は選択項目

項目	採用4年目以降
部署目標	<input type="checkbox"/> 専門知識を習得する ☆ 病院業務(各委員会)に参加する
技術的	☆ 認定技師の取得を目指し知識・技術の向上を図る <input type="checkbox"/> 後進の指導 <input type="checkbox"/> トラブル(機器・人)対応 <input type="checkbox"/> 臨地実習の学生指導 ☆ 検査機器、検査法(試薬)の選定及び提案 ☆ 業務改善の提案
管理的	☆ チーム医療を理解し、他部門との円滑な連携に努める ☆ 部門のリーダーの役割を果たす
外部研修	☆ 他部門の研修を受講 ☆ 学会発表 <input type="checkbox"/> 日本臨床検査技師会の生涯教育研修履修

# 研修プログラム(検査科)

氏名

入職日

評価者

\* 達成したら□・☆にチェックする。

□は必須項目・☆は選択項目

項目	主任
部署目標	<input type="checkbox"/> 中心的な役割を担い、指導を行う <input checked="" type="checkbox"/> 質的向上と人材育成に取り組める能力を身に付ける
管理的	<input type="checkbox"/> 主任業務(業務統計・勤務表・当番表・各委員会等) <input type="checkbox"/> 検査業務の効率化の推進 <input type="checkbox"/> 円滑な業務遂行の為のフォロー体制の構築 <input type="checkbox"/> 精度維持のための管理と評価 <input type="checkbox"/> トラブル発生時の対応 <input type="checkbox"/> 新人への社会人としての心得、コミュニケーションの指導 <input type="checkbox"/> 医療安全、感染対策についての指導 <input checked="" type="checkbox"/> 院内他部門とのチーム医療の推進と折衝 <input checked="" type="checkbox"/> 部署内勉強会の立案 <input type="checkbox"/> コスト意識をもって医療材料等の選定 <input checked="" type="checkbox"/> 次期検査構想への提案 <input checked="" type="checkbox"/> リスクマネジメントについての取り組み <input checked="" type="checkbox"/> メンタルヘルスに対するラインケア <input checked="" type="checkbox"/> 仕事をしていて楽しいと思える職場環境の整備 <input type="checkbox"/> 何でも相談できる上司 <input type="checkbox"/> スタッフに目配り気配りができる
外部研修	<input checked="" type="checkbox"/> 管理研修を受講 <input type="checkbox"/> 日本臨床検査技師会の生涯教育研修履修

項目	レベル I	レベル II
部署目標	<input type="checkbox"/> 病理・細胞診に関わることの責任・危険を自覚する。 <input type="checkbox"/> 日常業務の流れを把握する。 <input type="checkbox"/> マニュアルに従って業務が遂行できる	☆ 依頼書・報告書を見て内容が理解でき臨機応変な対応が出来る ☆ 医師とコミュニケーションできる知識を身につける ☆ 1人で術中迅速診断や腎生検などの特殊な検査に対応出来る ☆ 標本作製や染色・薄切が上手くいかないときの原因を特定し、対処できる
研修内容	<input type="checkbox"/> 解剖学、組織学、病理学、臨床細胞学の基本 <input type="checkbox"/> 医療事故防止のための危険予知・実践 <input type="checkbox"/> 感染防止・怪我防止対策・実践 <input type="checkbox"/> 劇物・毒物の知識、廃液の処理法 <input type="checkbox"/> 癌取扱い規約を覚える <input type="checkbox"/> 病理システム(Dr.ヘルパー)、電子カルテの使い方を習得する <input type="checkbox"/> 細胞診 ・マニュアル通りに受付、検体処理、塗抹・染色、封入、結果処理、標本の整理保管、貸出・返却処理ができる ・オートスメア、シンプレップ5000が使える ・パパンニコウ染色および各種特殊染色ができる ・ベッドサイド細胞診(出張細胞診)に行ける ・セルブロックが作れる <input type="checkbox"/> 組織診 ・マニュアル通りに組織材料の受け取り、組織診受付、台帳印刷、発送、報告書の電子カルテ取り込み、報告書整理、プレパラートの整理・貸出・返却処理が出来る ・術中迅速診断(新大テレパソ)の受付など事務処理ができる ・包埋・薄切・HE染色・各種特殊染色ができる ・特殊検査依頼に対応できる(EGFR V2.0、オンコタイプDX) ・腎生検の準備、発送ができる ・マイクローム・クリオスタッド・染色機・自動包埋装置が安全に使える ・解剖に立ち会い、手伝いができる	☆ 細胞診 ・検体量・検体の性状・依頼内容・臨床診断を元に臨機応変に検体処理方法や染色法を選択する ・ある程度細胞像が分かる。 ・術中迅速細胞診が担当できる ☆ 組織診断 ・手術材料の写真・マクロ所見・切り出しが出来る ・免疫染色が出来る ・術中迅速診断(新大テレパソ)について受付～標本作製～結果報告～事後処理まで対応できる ・腎生検が担当できる ・メインで解剖介助に入れる
学術・研究	<input type="checkbox"/> 初心者・中級者講習会に参加する <input type="checkbox"/> 各種研修会に積極的に参加する <input type="checkbox"/> 自己学習に励む	☆ 二級試験(病理)、細胞検査士試験受験 ☆ 各種研修会に参加する ☆ 自己学習に励む

項目	レベル I	レベル II
部署 目標	<input type="checkbox"/> 一般検査の基礎知識を身につける <input type="checkbox"/> ルーチン業務ができる	☆ ルーチン検査の知識・技術の向上
研修 内容	<input type="checkbox"/> 尿定性(自動分析装置・用手法) <input type="checkbox"/> 尿沈渣 <input type="checkbox"/> 便潜血 <input type="checkbox"/> 髄液検査 <input type="checkbox"/> 体腔液(関節液結晶鑑定・胸水PH・CAPD細胞数)検査 <input type="checkbox"/> 精液検査 <input type="checkbox"/> 寄生虫・虫卵検査 <input type="checkbox"/> 妊娠反応 <input type="checkbox"/> アプト試験 <input type="checkbox"/> 各検査の基本的操作法を習得し、臨床的意義について理解する <input type="checkbox"/> 内部精度管理・外部精度管理について把握する <input type="checkbox"/> 測定機器のメンテナンス、精度維持に努める	☆ 尿沈渣、髄液検査での細胞分類精度をあげる ☆ 異形細胞、異常細胞に気付き報告することができる ☆ 細胞から疾患を予想できる ☆ 医師、コメディカルからの問い合わせに対応できる ☆ 見学者の説明、学生指導、後輩への教育ができる
学術 ・ 研究	☆ 一般検査研修会参加	☆ 演題発表 ☆ 認定資格の取得

部門： 生化学

□は必須項目・☆は選択項目

項目	レベル I	レベル II
部署目標	<input type="checkbox"/> 生化学検査の基礎知識の習得 <input type="checkbox"/> 精度管理が理解できる <input type="checkbox"/> 測定結果について判断できる <input type="checkbox"/> ルーチン業務ができる	☆ 自動分析装置の測定条件が理解できる ☆ 測定試薬の検討ができる
研修内容	<input type="checkbox"/> 生化学検体の取り扱い <input type="checkbox"/> 各分析装置の操作・メンテナンス ・生化学分析装置 ・免疫分析装置 ・蛋白電気泳動装置 ・血液ガス分析装置 ・グルコース測定装置 ・グリコヘモグロビン測定装置 ・ビリルビンメーター ・浸透圧計 ・ドライケム(アンモニア) <input type="checkbox"/> 用手法の手技・結果判定 ・カンジダ抗原 ・トロポニンT ・ラピチェック ・マイコプラズマ <input type="checkbox"/> 精度管理の知識を習得 <input type="checkbox"/> 測定結果についての解釈 ・測定エラーの内容を理解できる ・再検の必要性の判断できる ・再検方法が判断できる ・検体が適正であるか判断できる ・検査結果に影響を及ぼす要因について考察できる <input type="checkbox"/> 装置の異常に気付く(観察力をつける)	☆ 知識・技術の向上 ☆ 自動分析装置のアッセイプログラムの習得 ☆ 新試薬の導入における試薬の基礎的検討の実施と総合評価 ☆ 効率的検査と結果報告時間の短縮の提案
学術・研究	☆ 研修会・セミナー参加 ☆ 学会参加	☆ 学会発表

部門： 細菌検査

□は必須項目・☆は選択項目

項目	レベル I	レベル II
部署目標	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> ルーチン業務を1人で実践できるようにする</li> <li><input type="checkbox"/> 各菌種の理解を深める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 検査科外の対応ができる</li> </ul>
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 各種検体の取り扱い、処理方法を理解する</li> <li><input type="checkbox"/> グラム染色・抗酸菌染色の手技および結果を理解する</li> <li><input type="checkbox"/> 培地上に発育したコロニーからのおおよその菌種の区別が出来る</li> <li><input type="checkbox"/> 菌種によつての培養条件を理解する</li> <li><input type="checkbox"/> 菌種に応じた感受性試験を選択できる</li> <li><input type="checkbox"/> 抗酸菌・クラミジア/淋菌のPCR検査を行うことができる</li> <li><input type="checkbox"/> 測定機器のメンテナンス、精度維持に努める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 院内感染に対する消毒薬、抗菌薬の知識を深める</li> <li>☆ 他職種への感染対策指導</li> <li>☆ 耐性菌への知識を深める</li> <li><input type="checkbox"/> 臨機応変に追加試験等を行い適切な同定、感受性結果を報告できる</li> </ul>
学術・研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ セミナーに参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 演題発表</li> <li>☆ 認定取得の取り組み</li> </ul>



部門： 血液検査

□は必須項目・☆は選択項目

項目	レベル I	レベル II
部署目標	<input type="checkbox"/> 血液検査の基礎知識を身に付け行動できる	☆ 知識の基盤を常に維持し発展させる ☆ 後輩の育成、助言
研修内容	<input type="checkbox"/> 検査機器の操作、トラブル対応、測定原理の理解 <input type="checkbox"/> 試薬の調製および精度管理 <input type="checkbox"/> 適正な検体であることを確認できる <input type="checkbox"/> 血算検査の意義と結果の解釈 <input type="checkbox"/> 凝固検査の意義と結果の解釈 <input type="checkbox"/> 血小板凝集能の意義と結果の解釈 <input type="checkbox"/> 血沈の意義と結果の解釈 <input type="checkbox"/> 血液像塗抹標本の見方と解釈 <input type="checkbox"/> 特殊染色の意義と結果の解釈 <input type="checkbox"/> 骨髄穿刺検査全般への対応 <input type="checkbox"/> 生検組織の処理 <input type="checkbox"/> 遺伝子解析の解釈 <input type="checkbox"/> 外注検査への対応と管理 <input type="checkbox"/> 血液疾患の病態把握 <input type="checkbox"/> 問い合わせへの対応	☆ 新人の教育指導(休日夜間対応等) ☆ 塗抹標本の細胞鑑別精度を上げる(末梢血、マルク) ☆ 遺伝子解析の解釈と評価 ☆ 血液疾患の病態把握のレベルアップ ☆ 血算、凝固検査結果の解釈と評価を指導する ☆ 塗抹標本の見方、解釈を指導をする ☆ 血液疾患の病態把握の指導をする
学術・研究	☆ 血液部門研修会への参加	☆ 学会発表

部門: 生理検査

□は必須項目・☆は選択項目

項目	レベル I	レベル II
部署目標	<input type="checkbox"/> 基本的なルーチン業務をできる	<input type="checkbox"/> ルーチン検査の知識・技術の向上 ☆ エコー業務の習得
研修内容	<input type="checkbox"/> 生理検査システムの使い方 ルーチン業務の習得 ・心電図(ホルター心電図) ・呼吸機能 ・ABI ・脳神経系検査 ・脳波 ・聴力 ・A-ABR ・トレッドミル ・心筋シンチ ・パルスオキシメーター ・PSG ・カテーテル検査(緊急カテーテル検査の対応も含む) <input type="checkbox"/> 各検査の手技・臨床的意義を理解 <input type="checkbox"/> 緊急で報告すべき結果を指摘できるようにする <input type="checkbox"/> 患者対応を学ぶ(検査説明含む) <input type="checkbox"/> 他職種との連携	☆ 超音波機器の原理・使用法を理解 ☆ 超音波検査の解剖および走査法を理解 ☆ エコー業務習得(臓器描出・所見記入) ・心エコー ・腹部エコー ・下肢エコー ・頸動脈エコー ・頸部エコー ・乳腺エコー(女性) ・その他エコー(上下肢動静脈など) ☆ 生理検査全般を通して患者の状態を理解できる
学術・研究	☆ 生理検査研修会(生理検査全般)	☆ 演題発表 ☆ 生理検査研修会(エコーなど)

項目	レベル I	レベル II
部署目標	<input type="checkbox"/> 輸血に関する知識習得と的確な輸血検査の実施	☆ 輸血の安全性、有効性向上に寄与できる
研修内容	<input type="checkbox"/> ABO式、Rh式血液型検査 <input type="checkbox"/> ABO式、Rh式以外の血液型検査 <input type="checkbox"/> 不規則抗体検査スクリーニング、同定検査 <input type="checkbox"/> 適合血選択と供給 <input type="checkbox"/> 輸血検査報告書の作成 <input type="checkbox"/> 交差適合試験 <input type="checkbox"/> 直接抗グロブリン試験 <input type="checkbox"/> 血液製剤・アルブミン製剤の適応と管理・供給 <input type="checkbox"/> 自己血輸血の管理 <input type="checkbox"/> 輸血実施手順の理解 <input type="checkbox"/> 緊急輸血と大量輸血への対応 <input type="checkbox"/> 輸血副作用の把握と対応 <input type="checkbox"/> 血小板輸血不応時の対応 <input type="checkbox"/> 他職種・血液センターとの連携	☆ レベル I について詳細な知識と技術の習得 ☆ 症例や状況に応じた輸血検査の進め方と対応 ・母児血液型不適合検査 ・抗体解離試験 ・自己抗体吸着 ・IgGとIgMの鑑別 ・DAT陽性患者への輸血対応 ☆ 医師やコメディカルからの問い合わせに対応 ☆ 医師に対して適切な助言、提案ができる ☆ 輸血療法委員会での検討事項・改善案の提案ができる ☆ 新人教育、休日・夜間対応のための教育 ☆ 時間外担当技師への協力、助言対応
学術・研究	<input type="checkbox"/> 新臨技輸血実技講習会への参加 ☆ 日臨技研修会参加	☆ 学会発表 ☆ 研修会・講習会参加 ☆ 日本輸血細胞治療学会参加